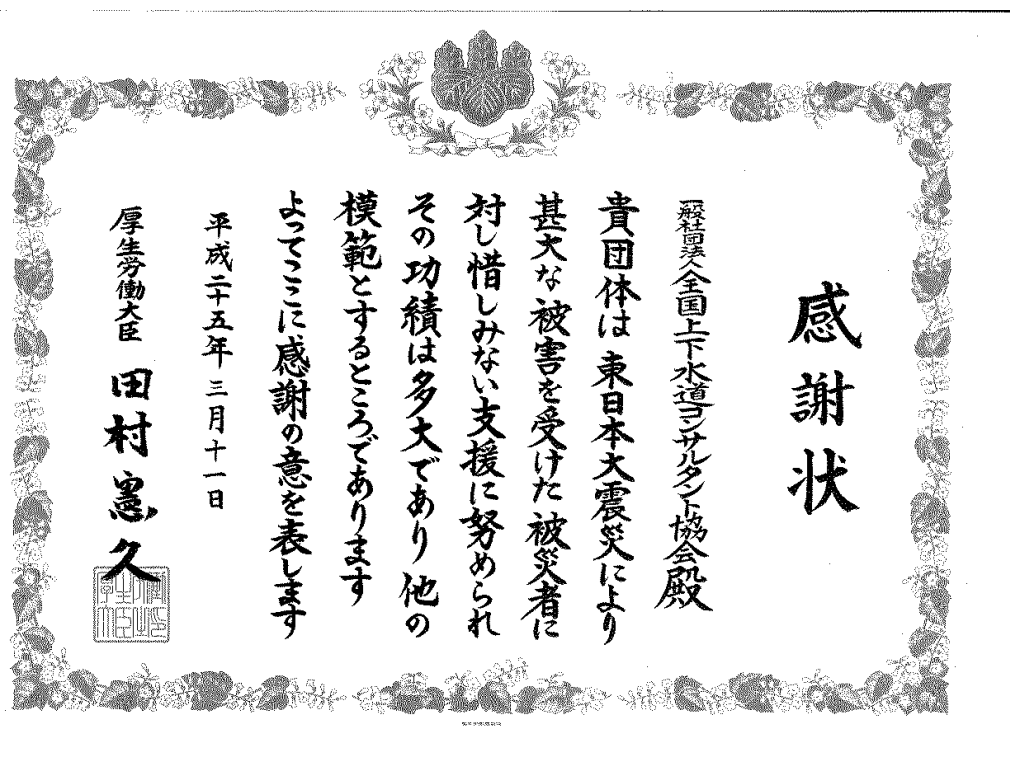


厚生労働大臣から感謝状

東日本大震災における水コン協の水道事業に関わる災害時支援活動に対して厚生労働大臣から感謝状をいただきました。

平成 25 年 3 月 21 日（木）午後 3 時より、厚生労働省専用第 22 会議室（中央合同庁舎 5 号館 18 階）において、一昨年 3 月 11 日に発生した東日本大震災における水道事業に関わる災害時支援活動として水コン協が実施した、1）災害義援金の拠出（平成 23 年 3 月日本赤十字へ 1,000 万円拠出）、2）被災直後の被害状況調査・整理のための現地調査団への参加（平成 23 年 5 月）、3）被災地の復旧・復興計画の策定のための支援活動（平成 23 年 6 月～現在）、4）原子力発電所の事故による被害者救済のための損害賠償紛争審査のための損害額の算定方法の検討等に専門委員として参画（平成 23 年 6～7 月）、5）厚生労働省、国土交通省及び関係団体が主催した東日本大震災上下水道シンポジウムの共催（平成 24 年 3 月於仙台市）などの諸活動が評価され、その功績に対し厚生労働大臣から感謝状が贈呈されました。

このたび、水道事業関係で感謝状を贈呈された団体は、水コン協、(社)日本水道協会、全国管工事業協同組合連合会、(一社)日本水道工業団体連合会、(公財)水道技術研究センターの 5 団体及び 4 企業でした。



上図は、田村憲久厚生労働大臣からの感謝状



贈呈後の石飛水道課長を挟んでの水道関係者集合写真
(前列右から2人目が木下会長、その後ろが片石上水道委員長)